

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	2020年度計
伊勢丹新宿本店 ※	73.1%	55.3%
三越日本橋本店 ※	73.4%	56.9%
三越銀座店	52.2%	33.3%
伊勢丹立川店	86.8%	57.8%
伊勢丹浦和店	91.6%	60.0%

	前年比	2020年度計
三越伊勢丹 計 (①)	66.6%	49.6%
三越伊勢丹 既存店計※ (②)	71.7%	52.6%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績除く

※伊勢丹新宿本店 店頭売上前年比:72.2% 三越日本橋本店 店頭売上前年比:71.9%

※伊勢丹新宿本店売上には、法人外商事業、EC事業及び一部の小型店舗の売上を含みます。

※三越日本橋本店売上には、小型店舗及び恵比寿三越の売上を含みます。

会社名	前年比	2020年度計
札幌丸井三越	74.5%	56.3%
函館丸井今井	86.6%	70.2%
仙台三越	82.3%	69.1%
新潟三越伊勢丹	81.0%	62.8%
静岡伊勢丹	90.7%	69.7%
名古屋三越	80.9%	68.2%
広島三越	95.3%	73.4%
高松三越	88.1%	66.3%
松山三越	101.1%	62.4%
岩田屋三越	79.7%	62.6%

	前年比	2020年度計
国内グループ百貨店 計 (③)	81.6%	64.2%
国内グループ百貨店 既存店計※ (④)	84.5%	66.3%

※2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

	前年比	2020年度計
国内百貨店 計 (①+③)	72.3%	55.2%
国内百貨店 既存店計※ (②+④)	76.7%	57.9%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績と

2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

百貨店事業 商品別売上

単位: % (営業日数は日)

	伊勢丹新宿本店		三越日本橋本店		三越銀座店		3店計		三越伊勢丹計		国内百貨店計	
	8月	年度計	8月	年度計	8月	年度計	8月	年度計	8月	年度計	8月	年度計
紳士服・洋品	67.8	47.2	69.8	41.5	62.9	35.8	67.6	45.4	65.7	44.8	68.5	47.9
婦人服・洋品	64.8	42.9	64.9	43.4	54.5	33.2	63.2	41.5	60.3	39.7	68.2	46.2
子供服・洋品	68.6	55.1	89.5	70.0	15.4	16.0	54.3	51.7	54.2	51.4	58.3	58.2
呉服寝具他	75.6	56.3	47.9	39.5	44.4	32.1	63.7	49.1	62.6	47.4	74.1	54.3
衣料品計	66.6	45.9	66.1	45.7	49.4	31.9	64.1	43.9	61.7	42.7	67.9	48.0
身廻り品	72.8	51.4	83.1	55.4	53.3	34.9	70.9	48.4	70.2	47.4	75.9	52.9
雑貨	74.1	57.7	65.7	49.9	42.7	25.3	63.9	47.3	63.3	47.0	68.0	51.7
家具インテリア	101.8	64.8	77.9	63.0	90.4	45.9	93.3	63.4	84.9	58.7	96.5	64.3
家電	92.3	79.9	69.5	42.6	-	-	88.8	76.2	88.2	76.1	85.7	76.1
家庭用品	77.7	50.8	78.8	50.2	86.7	46.3	79.4	49.9	67.8	45.9	76.4	53.1
家庭用品計	87.7	59.4	78.3	52.7	87.1	46.2	83.8	55.4	73.5	51.2	82.3	57.1
食料品	90.3	80.4	84.2	72.5	70.3	47.3	84.2	71.4	77.3	65.3	80.3	69.4
食堂・喫茶	51.4	31.2	51.1	30.8	43.6	33.7	51.3	31.1	47.0	29.2	49.1	32.8
サービス	99.2	63.2	36.6	21.5	82.2	42.3	79.4	49.2	73.0	46.0	72.6	49.4
その他	55.7	87.1	82.9	62.7	78.8	51.1	74.2	68.1	73.0	67.1	83.0	73.6
合計	73.1	55.3	73.4	56.9	52.2	33.3	69.2	51.7	66.6	49.6	72.3	55.2
営業日数	31	99	31	99	31	99	-	-	-	-	-	-

8月概況

- 7月に引き続き外出自粛影響から客数が伸びず、国内百貨店(既存店計)の売上は7月売上前年比を僅かに下回るものの、大都市圏の店舗を中心に日本人顧客によるラグジュアリーブランドのハンドバッグ需要は好調。また、家の中を快適に過ごしたい買い替えニーズを背景にリビング・ダイニング家具が堅調な動きを見せた。
- 伊勢丹新宿本店と三越日本橋本店では、気温の上昇とともにビール等の酒類や果物、涼菓が伸長。また、おうちの中で夏休みを過ごす時間が増えたことにより、牛肉・鰻などの少し贅沢な食事を楽しむ傾向が高まった。オンライン(EC)売上は、新規商品の拡充や店頭でも人気の高い物産展や外国展特集の反響が大きく、前年比約1.3倍と好調に推移した。

9月足元概況

- コロナ禍による客数減少の影響が継続し14日までの店頭売上累計は首都圏三越伊勢丹(既存店計)64.8%、国内百貨店(既存店計)67.2%と共に前年実績を下回った。

お問い合わせ先

【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】TEL: 080-1154-4464 / 090-8593-0515
 【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】TEL: 03-6730-5003